



Saitama Rugby School Magazine

2014年12月号

Head Line

- ★県内スクール紹介「深谷少年ラグビースクール」
- ★ガールズフェスティバル開催
- ★IBM 山中選手からスクール生へメッセージ

2014年12月15日 No.44

発行責任者 鈴木正則

編集 スクール部会広報

県内スクール紹介

「深谷少年ラグビースクール」



初めてラグビーボールに触れる子供達のために ラグビーは、周知のとおり勇壮なスポーツです。しかし、子供達の主体性を尊重した指導により、子供達相互で行う限り危険なことはありません。

当スクールは、深谷小学校の授業(必修クラブ活動)から生まれ、今年で開校36年を迎えました。現在、61名の幼稚園児・小学生と指導員20名が毎週日曜日の朝、深谷高校のグラウンドや深谷ビクタートル多目的グラウンドで一緒に練習しています。思いきりかけまわってみたい子供達の気持ちを大切に、心身の健全な成長と、一人ひとりの子供達の生活の中に、スポーツが楽しくとけこむことを期待しています。

深谷少年ラグビースクール校長 松村 敏司



◆深谷少年ラグビースクール運営方針

- ①運動能力の是非、及び、男女を問わず、希望者はどなたでも受け入れます。
- ②ラグビー選手を育てるのだけではなく、スポーツに親しむ児童を育てる。

③困難から逃げないで、それに立ち向かう勇気と、最後までがんばることができる児童を育てる。



深谷市内には現在3校(深谷少年ラグビースクール、岡部ラグビースクール、深谷トリニタス)のラグビースクールがそれぞれ運営しています。各スクールを卒業した子供達は、その先の進路先である深谷市内の中学校(明戸中、南中、深谷中、上柴中、岡部中)でもラグビーを継続できる環境が整っています。

深谷少年ラグビースクール創立から36年の時が流れ何人もが巣立ち、中学、高校、大学、トップリーグを中心とする社会人等それぞれの道で活躍しています。深谷市のラグビーをその先何十年も発展し続けられるよう、地域性を活かしたスクール運営を目指しています。深谷少年ラグビースクールでは男子・女子を問わず、幼児は年中～小学校6年生までスクール生を年間募集しています。ラグビーはしたことがない、運動が得意、不得意、体が大きい、小さい、足が速い、遅い全く気にせず、ラグビーに親しめる環境です。見学、体験も大歓迎です。是非、グラウンドへ!

深谷少年ラグビースクール事務局 清水 俊一

◆深谷市内ラグビースクール3校 合同練習会開催

10月～12月期に月1回、深谷市内の3校のラグビースクール(深谷少年ラグビースクール、岡部ラグビースクール、深谷トリニタス)が集まり合同練習会を開催。

各スクールで教えている内容を練習メニューとし、日頃の練習で不足しているスキル向上と各スクール生との交流をする良い機会となっています。

◆主なスクール年間行事

- 5月 ミニラグビー交流会
- 8月 サマースクール(合宿)
- 9月 深谷市タグラグビー大会
埼玉県ラグビースクール交流大会
- 11月 三郷ミニラグビー交流会
- 12月 高崎城ライオンズクラブ杯少年ラグビー
フットボール大会
- 2月 深谷市民大会
- 3月 ラグビーボールと遊ぼう
(深谷市ラグビー協会企画)

【問合せ】深谷少年ラグビースクール(清水まで)
アドレス frscoach_s56@yahoo.co.jp



選手達がサポートスタッフとして共に行動し、交流を深めていました。

将来、今回参加した子供達が高校を卒業し、サポートをしてくれたお姉さんたちと共に試合に出場し、サポートスタッフのお姉さんとして戻って来て、更にイベントが大きくなって行く事を期待しています。

最後に会場設営、サポートスタッフを担当していただいた関東協会、日本体育大学女子ラグビー部、ARUKAS 熊谷、Rugirl-7、RKUラグビー龍ヶ崎、湘南ベルマーレ、江戸川レディースの皆様、寒い中ありがとうございました。



ガールズフェスティバル開催
11月30日 熊谷ラグビー場



11月30日熊谷ラグビー場でガールズフェスティバルが行われました。

関東各県や北海道からも参加があり、約400名のラグールが熊谷に集まり、各学年単位のチームに分かれて試合を行いました。

この日は天気も良く、各会場で活気溢れる声が飛び交っていました。また、各チームには現役の



写真提供=高木哲也氏

埼玉出身の山中俊幸選手 100 試合出場を達成！！



今年 10 月 26 日のセコムラグッツ戦で 100 試合出場を達成した埼玉県出身で日本 IBM ビッグブルー所属の山中俊幸選手(桶川西中学校ー熊谷工業高校ー大東文化大学)を紹介します。

山中俊幸は、BBB(日本 IBM ビッグブルーの愛称)の選手としては初の 100 試合出場。

トシさん』の愛称で親しまれ不動の 9 番として東日本社会人リーグ、トップリーグ、トップイーストと試合を重ねる。その道のりは決して楽ではなく、トップ

リーグからの降格やチームの強化縮小、クラブチーム化と激動の歴史の荒波に巻き込まれてきた。特に近年はトップイーストに所属し、試合数がトップリーグよりも少ない中で数字は特筆すべき点である。桶川西中学校でラグビーを始め、高校時代は立正大学の堀越監督を筆頭とし、幾多の SH を生み出した熊谷工業高校で腕を磨く。大学は東松山市にグラウンドを持つ大東文化大学で伝統のモスグリーンのジャージを纏い熊谷ラグビー場を湧かせた。BBB 加入後は豊富な運動量と持ち前の気持ちの強さで定位置を獲得し不動のものとした。

グラウンド外では地域のラグビースクールへ出向いたり、埼玉県トップリーグ選抜チームの活動に参加したりと活躍の場を広げている。老若男女全てに好かれる性格が幸いし、BBB がクラブチームとなってからは山中選手を慕って加入した選手もいると聞く。心技体の揃った好選手。今後の活躍にも期待したい。

山中選手から県内ラグビースクール生へ

IBM での公式戦 100cap を達成できて嬉しく思います。ラグビーというのは努力すれば私のように下手でも仲間が支えてくれ、このような結果が残せるスポーツです。

継続は力なり。努力は必ず報われますので仲間を信じて、自分を信じてこれからプレーしてってください。



Present

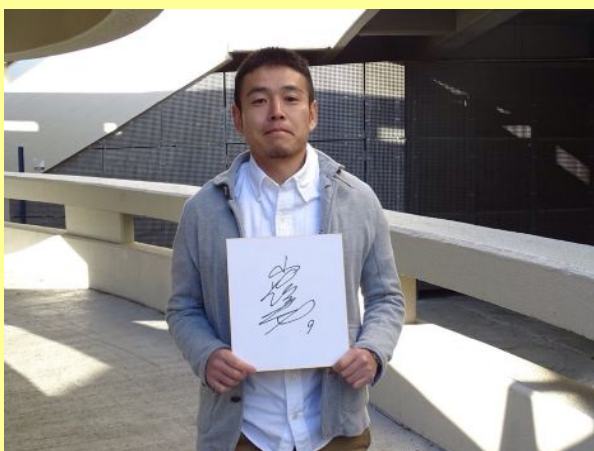
■応募方法

埼玉県ラグビーフットボール協会のお問い合わせメール (info@rugby-saitama.jp) で申込む
subject「サイン入り色紙」希望と記載

本文に①氏名②送付先住所③年齢を記載④希望選手の番号

当選発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。

- ① 日本 IBM ビックブルー
山中俊幸選手



- ② コカ・コーラレッドスパークス
有田隆平選手



- ③ コカ・コーラレッドスパークス
築城昌拓選手
江藤大和選手
江頭翔太選手
吉澤太一選手
箆島直人選手
山口真澄選手

